

Honda Fuel Cell Systems

狙い

燃料電池コア技術の多用途展開により、クリーンな移動と安心な電力の提供により、カーボンニュートラル社会の早期実現を目指す

技術の特徴

- FCシステムの連結により出力向上が可能
- モビリティ/エネルギー種々の用途に応じて利用可能
- 前世代に比べより安価で、耐久性、耐低温性を大幅に進化させたシステム

前世代 (CLARITY FUEL CELL) からの進化

■ CLARITY FUEL CELL
■ Next Generation

コスト

1/3以下

[低コスト]

- 電極の革新材料の適用
- セルシール構造進化
- 補機の簡素化
- スタック生産性向上など

耐久性

2倍以上

[耐久性向上]

- 耐食材料の適用
- 劣化抑制制御など

-30°C低温始動時間

大幅低減

[耐低温性向上]

- 停止時残留水低減
- 急速暖機制御など

Honda Fuel Cell Systems

